

三次市放課後児童クラブ運営業務の受託候補者選定結果報告書

1 選定結果

三次市放課後児童クラブ運営業務の受託候補者選定について、公募型プロポーザルを実施した結果、次のとおり、特定者と次点者を特定しました。

特定者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
次点者	キャレオス株式会社

2 審査経過等

(1) 審査委員会

専門知識を有する学識経験者、教育関係者、保育関係者、保護者及び行政職員等で構成する「三次市放課後児童クラブ運営業務に係る公募型プロポーザル審査委員会」（以下、「審査委員会」という。）を設置し、企画提案書の審査を行いました。

[審査委員会委員（順不同・敬称略）]

委員区分	氏名	役職等
委員長	清水克之	広島文教大学 人間科学部人間福祉学科 教授
副委員長	山崎輝雄	三次市副市長
委員	細美健	三次市副市長
委員	桑田秀剛	三次市総務部長
委員	笹岡潔史	三次市経営企画部長
委員	中村徳子	三次市子育て支援部長
委員	宮脇有子	三次市教育委員会教育部長
委員	龍王由美	三次市立三次小学校長
委員	仁後由紀美	三次市立酒屋保育所長
委員	市岡千鶴美	主任放課後児童支援員
委員	田原岳治	三次市PTA連合会 顧問

(2) 審査概要

3者から提出された企画提案書を審査し、受託候補者の特定(特定者1者及び次点者1者)を行いました。

[審査経過]

日 程	項 目	内 容 等
令和8年4月3日	第1回審査委員会	審査基準・スケジュールの決定
令和8年4月6日	公募型プロポーザル公示	公募及び参加表明書受付開始
令和8年4月20日	参加表明書の提出期限	提出者3者
令和8年5月22日	企画提案書の提出期限	提出者3者
令和8年5月29日	第2回審査委員会	公開ヒアリング、審査、特定
令和8年6月5日	受託候補者結果通知・公表	
令和8年6月	業務委託契約締結(予定)	

3 審査の講評

(1) 総評

今回のプロポーザルは、三次市放課後児童クラブ運営業務を委託するに当たり、放課後児童健全育成において優れた実績と専門知識を有し、均一かつ良質なサービスを提供可能な事業者から企画提案を求めたものです。

基本方針や運営方針、同種事業の実績等の「組織評価」、運営体制や児童の健全育成、保護者や関係機関との連携、自主事業の提案等の「提案評価」、そして、「価格評価」の3区分13項目で審査し、ヒアリングを実施して、総合的な評価を行いました。

(2) 特定者

特定者の企画提案は、全般的に高い評価を得ており、特に「組織評価」、「提案評価」について高く評価されました。

具体的には、他自治体における放課後健全育成事業や類似事業の運営で培ってきたノウハウと実績に基づき、法令遵守や情報漏洩対策といった組織的な基盤が強固に構築されている点、安定した事業運営の要である支援員の確保において、現職員の継続雇用と処遇面に配慮し、支援員に対するサポート体制を確立することで安定的な運営体制をめざす点、多様化するニーズにも多彩な体験・交流プログラム等により、柔軟な児童育成を期待できる点等が、児童及び保護者にとっても大きな安心感と満足度の向上につながるものと高く評価されました。

(3) 次点者

次点者の企画提案も「組織評価」、「提案評価」について高く評価されました。

これまで放課後デイサービス事業等を通じて蓄積してきた高度な専門的知見や現場実践力は、当事業においても大きな強みであり、支援が必要な児童に対する個別の対応力は、特に高く評価されましたが、全体的に特定者の評価が上回りました。